

地域・学校協働活動推進事業だより

# ボランの広場

令和5年3月6日  
発行：猪名川町地域学校協働本部  
(事務局 学校教育課)  
猪名川町上野字北畑11-1  
TEL 072-766-6006  
FAX 072-766-3034

## 令和4年度の活動ありがとうございました

今年度もたくさんのご協力をありがとうございました。皆様が「行って楽しかった」「子どもたちのキラキラした目に癒された」と言ってくださる時、お願いしてよかったと思います。そして、子どもたちは、ボランティアの皆様の自分たちに向けられる温かさや優しさをきっと忘れないでいてくれると信じています。あたたかい活動をありがとうございました。



小学校・中学校 家庭科補助



家庭科の授業でミシン作業や、人形作り、刺し子の補助をしてくださいました。ちょっとしたコツがわかると縫うのが楽しくなるようです。

幼稚園 お楽しみ会



幼稚園にサンタさんが来てくれました。とーっても優しいサンタさんでしたね。

小学校 生活科補助



1、2年生のチューリップの球根植えをお手伝いしてくださいました。植える深さと球根の向きがポイントでしたね。



小学校 キャリア教育

4年生の将来の夢を考える授業で、元パイロットの方にお話をお聞きしました。空の仕事を身近に感じることができました。



小学校 ゲームクラブ



ゲームクラブで囲碁や将棋のやり方を教えてくださいました。囲碁のルールはなかなか難しかったです。



# ボランティア研修・交流会

令和4年11月10日

3年ぶりにボランティアの皆様にご集まっていただき、対面での研修会を開催することができました。猪名川町教育支援センター所長の草薙美佳先生にお越しいただき、

「イマドキの子らが豊かに育つ環境づくり～地域のオトナも豊かになろう」をテーマにお話ししていただきました。

後半は6～7人のグループに分かれ、日頃の活動の情報交換をしました。ちがう学校でちがうボランティアをする皆様と、和やかに交流することができました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

(草薙先生のお話より)

☆子どもたちにとって、学校支援ボランティアさんは親でも先生でもない、身近で自分を認めてくれる存在であり、安全で安心できる環境を作ってくれる存在である。これからの時代は学校と家庭と地域と一緒に子どもたちが育つ環境づくりを進めることが重要になる。

☆今の子どもたちを取り巻く社会的背景や学校を取り巻く課題は、私たちが過ごしてきた頃とは大きく変わっている。子ども集団はスクールカースト、遊びは通信ゲームや動画視聴、コミュニケーション能力の低下などの特徴が見られる。

☆今の教育で目指していることは、子ども自身が、自分の良さや可能性を認識したり、多様な人々と協働したり、様々な社会的変化を乗り越えて、豊かな人生を切り拓く力をつけること。そして、持続可能な社会の創り手となる力を付けること。

☆その上で、学校支援ボランティアさんと子どもたちとの関わる時に気にかけていただきたいことは、子どもたちがボランティアさんを味方と感じられるように。結果を問わない、失敗をとがめないように。わかってもらえた実感できるように。



☆心豊かなオトナとの出会いが、心豊かな子どもが育つきっかけになる。また、子どもたちが心豊かに育つ姿が、オトナを心豊かにする。

できることを  
できるときに  
できるところで

日直  
いなぼう

## 令和5年度の登録について

学校支援ボランティアの登録については2年ごとに更新をお願いしていますが、令和5年度の登録については、松尾台幼稚園が閉園になり、六瀬幼稚園と統合することに伴うボランティアを希望する学校・園の変更等の確認のため、個人登録、団体登録の代表の方に登録書をお送りしています。ご確認の上、必ず3月17日必着でご返送お願いいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。